

感謝の気持ちと次のステージへの挑戦

今日から3月に入りましたがこのところの天候は雨の日が続くことが多く寒暖の差も大きくなっており、体調管理が難しい日が続いています。本校では2月半ばにはインフルエンザの広がりによる学級閉鎖の措置を取るなどしましたがそれもピークを過ぎ元気に学習する姿がもどっています。これから寒の戻りもあると思いますが、春の訪れが感じられる日を待ち遠しく思いながら一日一日を丁寧に過ごすようにしたいです。

1年間は振り返るととても早く過ぎるもので令和5年度もいよいよ最終月となりました。学校では、新しい学年に向けた様々な動きが始まっています。

6年生は2月1日に緑が丘中学校の入学説明会に参加しました。登下校の説明や入学に向けての準備などについて話があり、生徒会からは中学校生活について劇形式で楽しく教えてもらいました。生徒会メンバーには志染小出身の先輩もいて活躍していました。また、体験授業では他の小学校の人たちと一緒に勉強し、部活動体験では中学生と一緒に練習に参加するなど中学校生活に向けてのよい経験になりました。さらに、6年生は2月20日に緑が丘東小に出かけての合同人権学習会で、講演を聞き、グループ形式での学習などで普段の学校とは違う環境で経験の幅を広げました。6年生は卒業を控えた今、学校の最高学年として下級生のリーダーとして、残り少なくなった卒業までの日々を充実した毎日で締めくくろうとしておりとても頼もしいです。



6年生親子行事 キンボール体験



児童会選挙(投票)

新しい児童会役員を決める立会演説会と投票が2月14日(水)に行われました。6年生が選挙管理委員となり、候補者が3~6年生児童の前で演説をし、投票によって新役員3名を決めました。演説では各候補者が「こんな志染小学校にしたい。」という思いを力強く訴えました。来年度の児童会に大きな期待を持つことができました。志染小学校の新6年生と志染小の子どもたち全員で学校の新たなページを創ってほしいと思います。

さらに、2月16日には感謝の集いを開き、日ごろお世話になっている方々を学校に招き児童から1年間の感謝の気持ちを伝えました。登下校時の交通安全の見守り・引率、給食の準備・配膳、朝の校舎の開錠、長期休業時の花の水やりなど様々にお世話になりました。おかげさまで安全な学校活動ができていますことをあらためて感謝いたします、ありがとうございました。

1年の締めくくりのこの時期、子どもたちは自分自身の成長の実感と周りの方々への感謝の気持ちをもちながら次の学年に向かっていきます。これからもたくさんの挑戦をしてほしいと思います。志染っ子の力を信じています。みなさんの可能性は無限大です、大きな夢を持って未来に向かって羽ばたきましょう。

最後になりましたがPTAをはじめ保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。今後とも志染小の学校教育の推進にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

校長 前田 義典